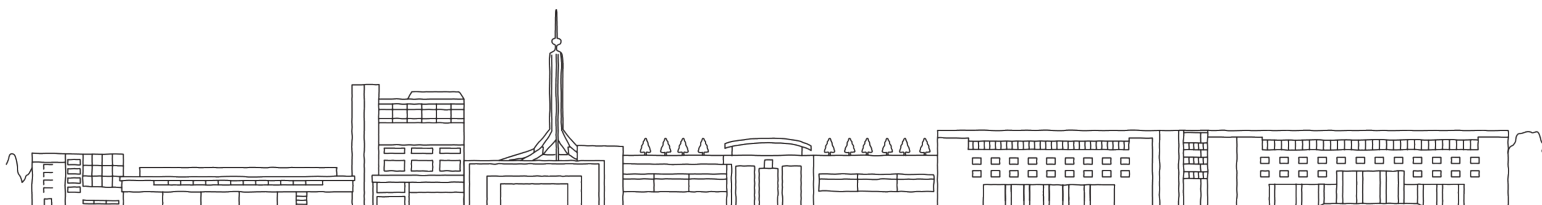


# 2027年度 入学試験要項

総合型選抜 スポーツ推薦型



四天王寺大学  
四天王寺大学短期大学部

## 目 次

建学の精神（本学の使命）	1
学園訓	2
教育研究の目的	2
1 募集学部・学科（専攻）および入学定員・募集人員	3
2 「入学者受入れの方針」（アドミッション・ポリシー）	3
3 試験日程・出願等について	6
4 インターネット出願の流れ	8
5 多様な受験生、不慮の事故等による負傷者・疾病者等への対応について	11
6 会場について	11
7 注意事項	11
8 入学手続	11
9 学費等	12
10 スポーツ推薦入学試験奨学金について	12
11 国際コミュニケーション学科の海外体験実践演習（海外研修）の費用について	13
12 経営学科 公共経営専攻の経営学部公務員プログラムの費用について	13
13 経営学部総合奨学金について	13
14 必要書類	14
15 「和の精神」の履修及び授戒会への参加について	14
16 交通手段について	15

# 建学の精神（本学の使命）

---

き え かつ ごう      だん なく しゅ ぜん      そくしやう む じやうだい ぼ だいしよ  
「**帰依渴仰 断悪修善 速証無上大菩提処**」

本学の属する学校法人四天王寺学園が創立されたのは大正11(1922)年のことですが、その淵源は1400年以上前にさかのぼります。

推古元(593)年に聖徳太子が四天王寺を創建された際、仏教を学ぶ機関として敬田院きやうてんいんと呼ばれる組織が設立されたと伝えられます。平安時代以前に成立した『四天王寺縁起』には、敬田院設立の精神として「きえかつごう帰依渴仰だんなくしゅぜん断悪修善そくしやうむじやうだいぼだいしよ速証無上大菩提処」という言葉が掲げられています。すなわち

「すべての生きとし生けるものが、仏教に帰依し、深く信じ、悪を断ち、善を修め、すみやかに仏の悟りを得て、その境地に達することのできる場所」だという意味です。

聖徳太子が亡くなられてからちょうど1300年になる大正11年に誕生した四天王寺学園は、敬田院の再出発でもありました。そこで敬田院設立の精神がそのまま学園訓となっています。

本学は、自己の知識や技能を磨いて人々に寄り添い協働しながら、現代社会の抱えるさまざまな課題を解決できる人材の養成を使命としていますが、その根本に位置づけられるのが、建学の精神にもとづく仏教の利他の精神なのです。

# 学 園 訓

---

- 一、和を以て貴しとなす
- 一、四恩に報いよ
  - 四恩とは
    - 国の恩
    - 父母の恩
    - 世間の恩
    - 仏の恩なり
- 一、誠実を旨とせよ
- 一、礼儀を正しくせよ
- 一、健康を重んぜよ

## 教育研究の目的

---

### 四天王寺大学

本学は、聖徳太子が四天王寺を創建された精神に基づき、教育基本法及び学校教育法に則り、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させ、もって仏教精神を修得して人々の幸福のために献身し、豊かな教養とすぐれた知見をもち、我国はもとより国際社会に貢献しうる有為の人材を育成することを目的とします。

### 四天王寺大学短期大学部

本学は、聖徳太子が四天王寺を創建された精神に基づき、教育基本法及び学校教育法に則り、深く専門の学芸を教授研究し、職業又は實際生活に必要な能力を養い育て、もって仏教精神を修得して人々の幸福のために献身し、豊かな教養とすぐれた知見をもち、我国はもとより国際社会に貢献しうる有為の人材を育成することを目的とします。

# 1 募集学部・学科（専攻）および入学定員・募集人員

大学

学 部	学 科（専攻）	入学定員	募集人員
文 学 部	日 本 学 科	100名	若 十 名
	国際コミュニケーション学科	90名	
社会学部	社 会 学 科	160名	
	人間福祉学科※	社会福祉専攻	50名
		健康スポーツ専攻	
経営学部	経 営 学 科※	公 共 経 営 専 攻	180名
		企 業 経 営 専 攻	
		ライフビジネス専攻	

短期大学部

学 科	入学定員	募集人員
保 育 科	40名	若干名

・経営学部総合奨学金にチャレンジできます。（詳細はP.13を参照）

※2027年4月入学定員変更予定（構想中）

# 2 「入学者受入れの方針」（アドミッション・ポリシー）

〔大学〕

本学では、すべての入学者選抜においてアドミッション・ポリシーに記載したような人物を求めています。卒業認定・学位授与の方針および教育課程編成・実施の方針を踏まえ、求める能力やその評価方法を学力の3要素等と関連付けて明示し、多面的・総合的に評価します。具体的には、次のような人物を求めています。

- (1) 豊かな人間性（慈愛の心・利他の精神）を身につけ、本学で学んだ知識や技能を社会で実践する意欲と目的意識を持つことができること〔求める要素：関心・意欲・態度〕
- (2) 本学の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき基礎学力を有し、思考を深めて他者に表現できること〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力、表現力〕
- (3) 多様な文化・価値観を理解し、自ら課題に対して仲間とともに積極的に取り組み、自己研鑽に努めることができること〔求める要素：主体性・多様性・協働性〕

募集学部・学科	アドミッション・ポリシー	求める要素
文 学 部	文学部は、「卒業認定・学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）、「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受ける条件として、以下のような資質・能力をもつ人物を受け入れることを方針とし、試験や審査を行います。	
	(1) 人文科学の専門知識・技能等を学ぶのに必要な基礎学力を有すること。	知識・技能
	(2) ものごとを正確に捉え、論理的に考えることができ、さらに他者に明快に説明できること。	思考力・判断力、 表現力等
	(3) 言語・文化に対する様々な事柄に関心を持ち、課題を発見し解決する意欲を有すること。	関心・意欲・態度
	(4) 主体的に行動でき、異なる価値観を理解し、他者と協働できること。	主体性・多様性・協働性

募集学部・学科		アドミッション・ポリシー	求める要素
文学部	日本学科	日本学科は、「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)、「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるための条件として、具体的には次のような資質・能力、目的意識をもった人物を求めます。	
		(1)日本の言語・文化についての専門知識・技能等を学ぶのに必要な基礎学力を有すること。	知識・技能
		(2)ものごとを正確に捉え、論理的に考えることができ、さらに他者に明快に説明できること。	思考力・判断力・表現力等
		(3)日本の言語・文化に対する様々な事柄に関心を持ち、課題を発見し解決する意欲を有すること。	関心・意欲・態度
	(4)主体的に行動でき、異なる価値観を理解し、他者と協働できること。	主体性・多様性・協働性	
	国際コミュニケーション学科	国際コミュニケーション学科は、「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)、「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるための条件として、具体的には次のような資質・能力、目的意識をもった人物を求めます。	
		(1)英語を通して国際文化についての専門知識・技能等を学ぶのに必要な基礎学力を有すること。	知識・技能
		(2)ものごとを正確に捉え、論理的に考えることができ、さらに他者に明快に説明できる。	思考力・判断力・表現力等
(3)言語・文化に対する様々な事柄に関心を持ち、海外体験や国際交流活動を通して課題を発見し解決する意欲を有すること。		関心・意欲・態度	
(4)主体的に行動でき、異なる価値観を理解し、相手の立場や価値観を慮った思いやりの心であるホスピタリティ精神を持ちながら他者と協働できること。	主体性・多様性・協働性		
社会学部	社会学部は、「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)、「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受ける条件として、以下のような資質・能力をもつ人物を受け入れることを方針とし、試験や審査を行います。		
	(1)社会科学の諸領域の専門知識・技能等を学ぶのに必要な基礎学力を有すること。	知識・技能	
	(2)人間・社会(世界)・文化に対する様々な事柄に関心を持ち、専門的な知識・技能を身につけ、課題を発見し解決する意欲を有すること。	関心・意欲・態度、 思考力・判断力・表現力	
(3)他者や社会との関係において、自ら主体的に思考し実践するとともに、異なる価値をもつ他者や異文化を理解し、他者と協働してものごとに取り組む姿勢をもつこと。	主体性・多様性・協働性		
社会学部	社会学科	社会学科は、「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)、「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるための条件として、具体的には次のような資質・能力、目的意識をもった人物を求めます。	
		(1)人間や社会、地域やメディア、心理、歴史に関するさまざまなテーマについて深い興味関心があること	関心・意欲・態度
		(2)あたり前のものの見方を疑い、さまざまな角度からものごとをとらえようとする	思考力・判断力・表現力
		(3)社会学科の学びに必要な読解力や論理的思考力、表現力を有すること	知識・技能、 思考力・判断力・表現力
	(4)個人や社会に関するさまざまな課題に対して、他者と協働しながら積極的に取り組んでいく意欲があること	主体性・多様性・協働性	
	人間福祉学科	人間福祉学科は、「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)、「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるための条件として、具体的には次のような資質・能力、目的意識をもった人物を求めます。	
		(1)他人の話に耳を傾けることができること。	関心・意欲・態度
		(2)少子高齢化など社会的問題に関心を持っていること。	
		(3)専門分野の知識や技術を高めようとする目標を持っていること。	知識・技能、思考力
(4)違う価値観の人と協働して、物事に取り組むことができること。		主体性・多様性・協働性、 思考力・判断力・表現力	
(5)ボランティア、スポーツなどの活動に関わり実践から学ぼうとする意欲があること。	主体性・多様性・協働性		

募集学部・学科	アドミッション・ポリシー	求める要素
経営学部 経営学科	経営学部では、「卒業認定・学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）、「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるための条件として、具体的には次のような能力・資質、目的意識をもった人物を求めます。	
	(1)高等学校等の教育課程を幅広く修得しており、大学での学修に必要な基礎知識・学力・技能を有していること。	知識・技能
	(2)経済・経営や社会・生活に関する諸問題に関心を持ち、将来、専門知識や経験を活かして、企業人や公務員としてさまざまな分野で活躍し、社会に貢献しようとする高い就業意欲や使命感があること。そのために資格取得や国内外で実施するインターンシップ、地域連携活動にも積極的かつ誠実に取り組む気持ちがあること。	関心・意欲・態度
	(3)学校行事、クラブ活動、ボランティア活動等を主体的、かつ他者と協働して幅広く取り組んだ経験があり、そこでの自らの役割と成果を説明できること。	主体性・多様性・協働性
	(4)高等学校までのグループ活動等の学びを通じて、社会的課題に関心を持ち、さまざまな視点から総合的かつ論理的に物事を考え、自己の意見を表現できること。	思考力・判断力・表現力

### 【短期大学部】

本学では、すべての入学者選抜においてアドミッション・ポリシーに記載したような人物を求めています。卒業認定・学位授与の方針および教育課程編成・実施の方針を踏まえ、求める能力やその評価方法を学力の3要素等と関連付けて明示し、多面的・総合的に評価します。具体的には、次のような人物を求めています。

- (1) 豊かな人間性（慈愛の心・利他の精神）を身につけ、本学で学んだ知識や技能を社会で実践する意欲と目的意識を持つことができること〔求める要素：関心・意欲・態度〕
- (2) 本学の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき基礎学力を有し、思考を深めて他者に表現できること〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力、表現力〕
- (3) 多様な文化・価値観を理解し、自ら課題に対して仲間とともに積極的に取り組み、自己研鑽に努めることができること〔求める要素：主体性・多様性・協働性〕

募集学科	アドミッション・ポリシー	求める要素
短期大学部 保育科	保育科は、「卒業認定・学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）、「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるための条件として、具体的には次のような資質・能力、目的意識をもった人物を求めます。	
	(1)保育や子どもに対する学びへの興味・関心が高く、慈愛に満ち、将来、保育者（幼稚園教諭・保育士・保育教諭）となる意志が明確なこと。	関心・意欲・態度、 表現力、 主体性・多様性・協働性
	(2)将来、保育現場で、子どもの援助だけでなく、子育て支援等における保護者への支援の基礎となるコミュニケーション能力や自己表現力を、仲間と協調して高めようとする姿勢のあること。	関心・意欲・態度、 知識・技能、表現力、 主体性・多様性・協働性
	(3)保育現場で要求される保育技術、特にピアノ演奏についての能力の獲得意欲のあること。	関心・意欲・態度、 知識・技能、 主体性・多様性・協働性
	(4)高校生活全般を通して自分の知的好奇心を育てながら、高等学校で学ぶ基礎学力（特に国語）および音楽に対する基本的な知識を身につけていること。	関心・意欲・態度、 知識・技能、 主体性・多様性・協働性

### 3 試験日程・出願等について

#### 1 試験日程・試験科目等一覧

出願期間	試験日	試験科目	合格発表日	入学手続期間	
2026年 10月6日(火) 午前 9:00 ┆ 10月15日(木) 正午 12:00	2026年 10月24日(土)	面接試験 (80点) 書類審査 (20点)	2026年 11月2日(月)	入学金 2026年 11月2日(月) ┆ 2026年 11月12日(木)	授業料等 2026年 11月2日(月) ┆ 2027年 1月26日(火)
備 考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査書の点数化については、全体の評定平均値×4倍。志望理由書の点数化は行いません。</li> <li>・<b>現役生のみ</b></li> <li>・<b>他大学・他短期大学との併願不可。</b></li> <li>・<b>試験日には必ず受験票を印刷し、持参してください。</b></li> <li>・<b>集合時間については受験票をご確認ください。</b></li> <li>・全体の評定平均値3.5以上(大学)、3.3以上(短大)の合格者は入学金相当額(20万円)、全体の評定平均値3.0以上(大短共通)の合格者は入学金半額相当額(10万円)が入学後支給されます。</li> </ul>				

#### 2 出願資格

**本学を専願とし、(1)～(4)の全ての条件を満たす者**

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者
- (2) 調査書の全体の評定平均値が3.0以上の者
- (3) 本学の指定クラブにおいて、高等学校在学もしくは中等教育学校在学時に下表の競技主催団体における都道府県大会以上の個人成績8位以内、団体成績4位以内の者、または本学の指定クラブ顧問から推薦された者

本学指定クラブ	競技主催団体名
ソフトボール(男子)	(公財)日本ソフトボール協会 (公財)全国高等学校体育連盟 都道府県高等学校体育連盟 日本私学ソフトボール連盟 私立中学校高等学校体育連盟
バレーボール(女子)	(公財)全国高等学校体育連盟 都道府県高等学校体育連盟
新体操(女子)	(公財)全国高等学校体育連盟 都道府県高等学校体育連盟 (公財)日本体操協会 (公財)日本新体操連盟
剣道(男女)	(公財)全日本剣道連盟 都道府県剣道連盟 (公財)全国高等学校体育連盟 都道府県高等学校体育連盟

- (4) 入学後、本学の指定クラブに所属し、4年間(短期大学部は2年間)クラブ活動を継続する意志のある者

### 3 出願方法

出願に必要な書類を準備し、インターネット出願トップページから、必要な情報を登録・確認してください。登録は**出願開始日の「午前9時」から出願締切日の「正午12時まで」**です。その後、選択された方法で入学検定料を、**出願締切日の「15時まで」**に支払ってください。出願完了（入学検定料支払い）後は、出願内容の変更を一切認めません。（詳細は、「インターネット出願の流れ」（P.8～）を参照し出願してください。）

4 入学検定料：32,000 円（但し、別途手数料が必要。詳細は p.9 STEP3 を参照）。

### 5 出願書類送付先【簡易書留速達】

〒583-8501 大阪府羽曳野市学園前三丁目 2番1号 TEL.072-956-3183（直通）  
四天王寺大学  
四天王寺大学短期大学部 入試課

### 6 出願書類について

出願時に以下の書類を**簡易書留速達（締切日消印有効）**で郵送してください。**すべての書類がそろわない場合、出願を受け付けません。**

#### (1) 調査書（1通）

高等学校長もしくは中等教育学校長が、**出願3ヵ月以内**に作成し、厳封したもの。被災などにより調査書の交付を受けられない場合はこれに代わる証明書を必要とします。

※ 調査書の取扱いについては、P.14 を参照してください。

#### (2) 志望理由書

本学所定の用紙を使用（400字程度）※インターネット出願ページからダウンロードし、印刷してください。

#### (3) スポーツ活動実績証明書 **※(4)を提出の場合は不要。**

本学所定の用紙を使用。成績および出場メンバーであることが証明できる書類も合わせてご提出ください。※インターネット出願ページからダウンロードし、印刷してください。

#### (4) 推薦書 ※本学の指定クラブ顧問から推薦された者に限る。

本学所定の用紙を使用し、本学指定クラブ顧問の氏名の記載、押印があるもの。

### 7 個人情報の取り扱いについて

出願および入学手続きに際して、志願者から本学に提供された個人情報については、志願者への連絡、合格通知、入学手続き者への各種案内の発送、個人が特定されない入試・入学に関する各種統計資料の作成、入学後の学内の学生個人データ作成およびこれらに付随する事項を行う為に利用します。

上記の業務の一部を業者に委託する場合、委託業者等に対し漏洩や目的以外の利用を行わないように機密保持契約を義務付け、厳重な管理を行うよう指導します。

## 4 インターネット出願の流れ

インターネット出願トップページにアクセスできる環境を準備してください。(8月下旬公開予定)

STEP  
1

### 事前登録

四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部への出願には、  
**受験ポータルサイト「UCARO」への事前登録が必要です。**

受験ポータルサイト



パソコンまたはスマートフォン（タブレット）からアクセスしてください。  
会員登録に必要なのはメールアドレスだけです。

#### ● 受験ポータルサイト「UCARO」利用用途

出願登録の完了状況、入学検定料の入金状況、受験番号、試験会場などの詳細情報、合否照会、入試日程やスケジュール管理はもちろん、大学からのメッセージなどを確認できます。

STEP  
2

### 出願登録

画面の表示に従って出願に必要な情報を入力し、内容を確認。  
**登録は出願締切日の「正午 12 時まで」です。**  
**なお、入学検定料支払い後に出願内容の変更はできません。**

#### ① ご用意いただくもの

- インターネットに接続されたパソコンまたはスマートフォン（タブレット）が必要です。
- クレジットカード（クレジット決済をする場合のみ）
- 登録する入試に必要な各種書類※

※入試に必要な書類は、P.14の14「出願書類」を確認してください。

※出願に必要な書類は、発行に時間がかかる場合があります。必要な書類を確認し、出願を開始するまでに準備しておいてください。

#### ② インターネット出願トップページへアクセス


- 出願する入試の「出願する」ボタンをクリックしてお進みください。
- **今年度の出願が2回目以降の場合も同様です。（大学・短大共通）**  
**前回、入力された登録内容が反映されます。ただし登録内容に変更が生じた場合は、必ず修正してください。**



STEP  
4

## 必要書類の送付

下記の住所に、**簡易書留・速達**で郵便窓口より郵送してください。  
(出願締切日消印有効)

初めての出願		2回目以降の出願
 <p>封筒</p>	<p>● <b>必要書類を郵送する</b></p> <p>出願する入試に必要な書類をもう一度確認し、市販の封筒を用いて必要書類を、下記の送付先住所に<b>必ず郵便局の窓口から「簡易書留・速達」で郵送してください。</b> (出願締切日消印有効)</p> <p>※出願登録完了画面から宛名ラベルを印刷し、封筒に貼り付けてください。 ※宛名ラベルを印刷するためにはAdobe Reader等がインストールされている必要があります。</p>	<p>● <b>2回目以降郵送が不要なもの</b></p> <p>・調査書</p>
	<div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">① 調査書</div> <div style="font-size: 24px;">+</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">② 各入試で 必要な書類</div> </div>	<p><b>送付先</b> 〒583-8501 大阪府羽曳野市学園前三丁目2番1号 四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部 入試課</p> <p><b>差出人</b> 出願書類在中 簡易書留 出願番号(6桁)、出願者の住所/氏名</p>

STEP  
5

## 受 験

試験日の際に必ず**受験票を持参してください。**

- 受験ポータルサイト「UCARO」で受験票を、10月22日（木）に公開します。
- 試験当日は、**A4サイズで印刷した受験票**を、必ず持参してください。
- 受験票に記載している集合時間を確認してください。

STEP  
6

## 合 格 発 表

合格発表日の**午前10時から**  
**受験ポータルサイト「UCARO」で合否照会ができます。**

- 合否結果は、受験ポータルサイト「UCARO」の「合否照会」で確認できます。
- 照会期間は、各入試における合格発表日の午前10時からです。
- 合格者には、合格発表日に合格通知書を郵送します。
- 不合格者・欠席者に対する郵送での通知は行いません。
- 電話やメールによる合否に関するお問い合わせには一切応じません。

## 5 多様な受験生、不慮の事故等による負傷者・疾病者等への対応について

- 1 受験時や入学後の修学等において特別な配慮を必要とされる場合は、必ず出願開始の1カ月前までに申請書類等の提出が必要となりますので、早めに入試課にご相談ください。本学としては、個別配慮や施設面等の改善に努力しておりますが、ご相談の内容によっては受験時及び入学後の修学上の対応ができず、特別の措置を講じることができない場合がありますのでご了承ください。  
なお、入学後の修学等において特別な配慮を必要とされる方は、実習実施の関係等で資格取得や卒業に支障が生ずる場合がありますので、必ず事前にご相談ください。  
※上記の申し出が無い場合や、申し出期限以降に相談があった場合などは、可能な受験上の配慮や入学後の修学の配慮ができない場合がありますので、必ず事前にご相談ください。
- 2 出願後の不慮の事故による負傷や疾病により、受験時に特別な配慮を必要とされる場合は、早めに入試課まで申し出てください。また、それらの事由により受験できなかった方への追試験は行っておりません。

## 6 会場について

四天王寺大学・同短期大学部

大阪府羽曳野市学園前三丁目2番1号 TEL.072-956-3181 (代表)

(交通手段については、P.15を参照してください)

## 7 注意事項

- 1 **受験票**は、試験当日必ず持参してください。万一紛失したり、忘れた場合は、入試係まで申し出てください。
- 2 集合時間までに指示された試験場に集合してください。また、交通機関の遅れや混雑なども考えられますので、時間には十分余裕をもって集合してください。  
**集合時間内に遅れた場合は、受験できませんので注意してください。**
- 3 試験場では指定された席につき、監督者の指示に従ってください。
- 4 **試験場内では、携帯電話やスマートフォンの使用を禁止します。**試験場に入る前に必ず電源を切ってください。また、時計として使用することも認めません。
- 5 本学には駐車場がありますが、交通渋滞等で試験に遅刻する場合がありますので、車での来学は見合わせてください。また、試験日当日、スクールバスは運行しておりませんので、**公共の交通機関を利用**してください。
- 6 試験開始後、20分以上の遅刻者は受験できません。

## 8 入学手続

- 1 入学金・授業料等の納入は、入学手続期間内に行ってください。入学手続期間を過ぎるといかなる理由があっても受け付けません。
- 2 入学手続に関する提出書類の詳細は、合格通知書送付の際にお知らせします。

## 9 学費等

### 2027年度入学生学費等

(文学部・社会学部・経営学部・短期大学部)

種別		初年度		2年次以降	
		入学時納付金	冬学期納付金	夏学期納付金	冬学期納付金
学納金	入学金	200,000円	—	—	—
	授業料	418,500円	418,500円	418,500円	418,500円
	運営維持費	90,000円	90,000円	90,000円	90,000円
	施設拡充費	90,000円	90,000円	90,000円	90,000円
同窓会費(委託徴収)		10,000円	—	—	—
後援会費(委託徴収)		9,000円	9,000円	9,000円	9,000円
合計		817,500円	607,500円	607,500円	607,500円

- 1 入学金・同窓会費は入学時のみ必要です。
- 2 授業料・運営維持費・施設拡充費・後援会費は、入学時と冬学期に分けて納入してください。
- 3 納入された入学金等はいかなる理由があっても返還しません。
- 4 次年度以降の納付金の額は、社会情勢の変動により変更する場合があります。
- 5 大学、短期大学部の学部・学科(専攻)において該当する実験・実習費については、入学後定められた期日までに納入してください。

## 10 スポーツ推薦入学試験奨学金について

大学(文学部・社会学部・経営学部)および短期大学部(保育科)において、スポーツ推薦入学試験奨学金(以下「奨学金」という)を設け、本学が指定するクラブ活動の競技において優れた能力を有し、学業と競技の両立に意欲的に取り組みながら、クラブ活動を通じて本学およびスポーツ文化の発展に貢献できる人材を育成することを目的とします。

奨学金の支給については、総合型選抜スポーツ推薦型を専願、合格・入学し、かつ出願時における高等学校もしくは中等教育学校の調査書の評定平均値が(大学)3.5以上、(短大)3.3以上を条件とし入学金相当額(20万円)を、(大学・短大)3.0以上を条件とし入学金半額相当額(10万円)を、それぞれ支給額とし、原則として返済を要しません。また、奨学金の支給は、入学年次1回限りとし、入学後に支給されます。

奨学金の支給が決定した方には、その内容を記した通知書を合格通知書とともに送付いたします。通知書に従って、所定の手続きを速やかに行ってください。

## 11 国際コミュニケーション学科の海外体験実践演習(海外研修)の費用について

国際コミュニケーション学科では、異文化体験を通して、これからの国際社会に的確に対応する力を身につけていくことを目的とし、1年次全員を対象とした海外研修「海外体験実践演習」を実施します。渡航先はインドネシア、フィリピン、ベトナムを予定しています。参加費のうち、現地授業料及び滞在費（宿泊費）は大学側が負担します（予定）。現地授業料及び滞在費の費用以外（航空券、保険、現地移動費、税金、手数料等）は参加者の方のご負担となります。

費用の支払いにつきましては、プログラムへの参加前に委託先旅行会社または各機関へお振り込みいただくこととなります。また、上記以外に食費等は、現地でお支払いいただきます。

「海外体験実践演習」の詳細につきましては、入学後のオリエンテーション時に説明いたします。

## 12 経営学科 公共経営専攻の経営学部公務員プログラムの費用について

経営学科 公共経営専攻では、入学から4年間の経営学部公務員プログラムを通して国家一般職、地方上級、国税専門官等の難関公務員試験の合格をめざします。公共経営専攻の学生は、当プログラムの参加が必須となりますので、1年次からの公務員講座を全員が受講する必要があります。

そのため講座料及び教材費を入学後定められた期日までに納入していただくことになります。公務員講座に関する詳細につきましては、キャリアセンターより4月上旬に別途ご案内します。

〔参考：経営学部公務員プログラム講座料等実績〕※2年次は必要ありません（授業内に科目設置）。

	1年次	3年次
講座料	40,000 円	100,000 円
教材費	5,000 円	20,000 円
合計	45,000 円	120,000 円

※講座料等の金額を変更する場合があります。

## 13 経営学部総合奨学金について

奨学金名	対象入試	対象者	給付金額
経営学部 総合奨学金	一般選抜 前期日程	本学の一般選抜前期日程における成績の上位者 ●経営学部において、 <b>学校推薦型選抜後期日程より前の入試での入学金納入者で、奨学金受給を希望する者は、同一専攻に限り、一般選抜前期日程を入学検定料全額免除で再度受験することができます。</b> ※2年次以降は、入試区分にかかわらず全学生を対象に、前年度までの成績に応じて対象者を再び選抜し、その年次の奨学金を支給します。	公共経営専攻
			企業経営専攻
			ライフビジネス専攻

## 14 出願書類

下記の出願書類を再度確認し、出願してください。

### 1 調査書

高等学校長もしくは中等教育学校長が出願3か月以内に作成し、厳封したもの。

#### ●調査書の取扱いについて

入学時から出願時までの学習成績の状況を求めることに変更はありません。「学習成績の状況（評定平均値）」の算出方法は、各校の裁量にお任せしております。

### 2 志望理由書（本学所定用紙）

### 3 スポーツ活動実績証明書（本学所定用紙）

4を提出の場合は提出不要。

### 4 推薦書（本学所定用紙）※本学の指定クラブ顧問から推薦された者に限る。

本学指定クラブ顧問の氏名の記載、押印があるもの。

## 15 「和の精神」の履修及び授戒会への参加について

四天王寺大学では、「建学の精神」として、「和の精神」を持ち、実社会で活躍できる人間形成をめざした教育を行っています。

学生みなさんに、人間教育として「建学の精神」について学び、身につけてもらう大切な機会として、1年次に必修科目(\*)として、「和の精神I」「和の精神II」の履修や授戒会（他者に思いやりをもって、誠実な生き方をするという宣誓式）への出席をもとめています。

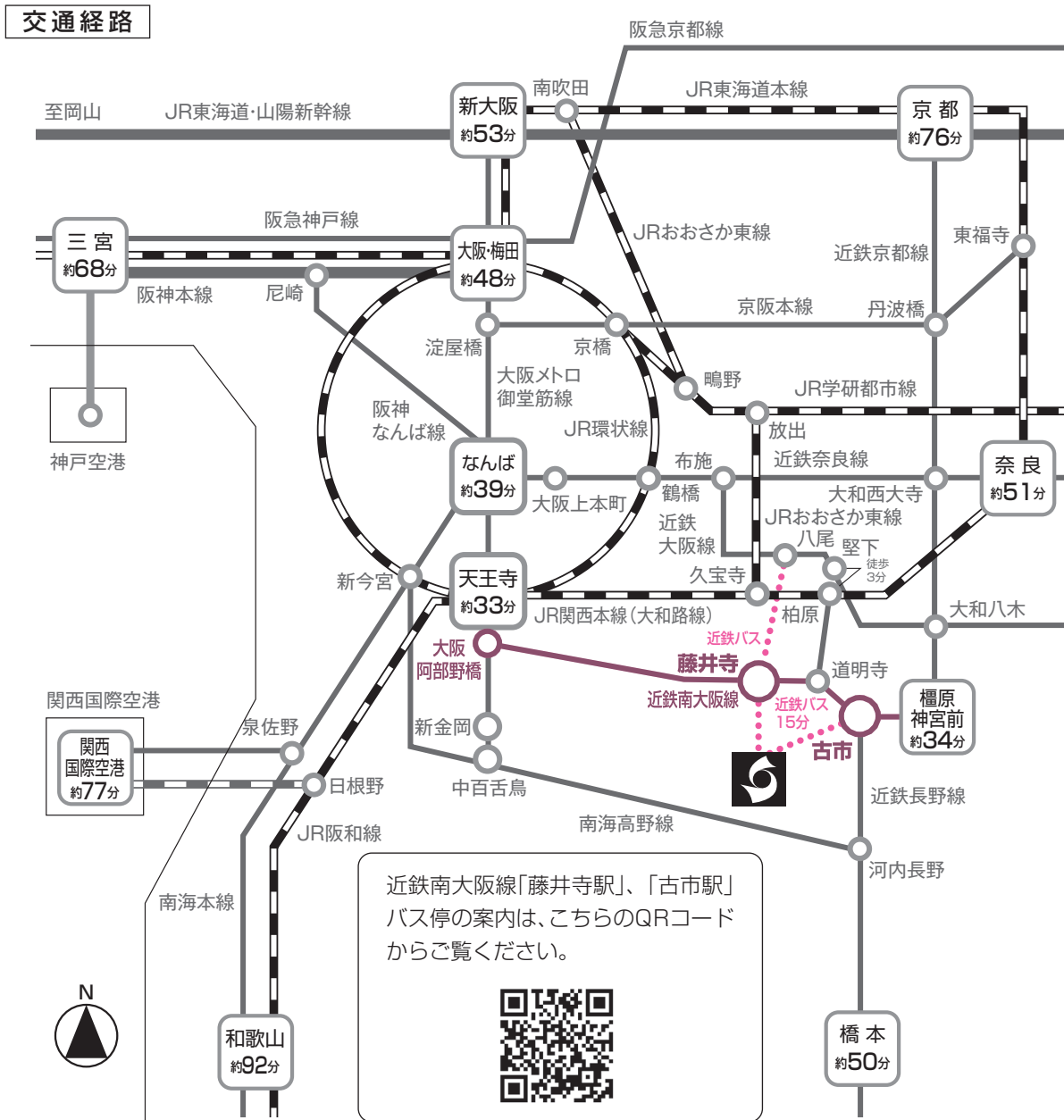
(\*)必修科目…卒業までに必ず修得しなければならない科目

「和の精神」の出席や授戒会への参加には、スーツ着用基準に沿ったスーツの着用が必要です。

**以上、すべてに同意していただけない場合は、出願していただくことができませんのでご了承ください。**

## 16 交通手段について

本学へは、近鉄南大阪線 大阪阿部野橋駅より準急に乗車し、藤井寺駅で下車。または、橿原神宮前駅・河内長野駅方面からは古市駅で下車。いずれの駅からも、近鉄バス四天王寺大学行に乗車し、終点で下車してください（大阪阿部野橋駅へは、JR天王寺駅・大阪メトロ天王寺駅より徒歩約5分です）。



### ■鉄道利用

新幹線利用および京都・神戸方面から  
新大阪駅又は大阪(梅田)駅を經由し、JR大阪環状線又は  
大阪メトロ 御堂筋線を利用して天王寺(大阪阿部野橋)駅へ。

### ■航空機利用

関西国際空港からJR線で天王寺(大阪阿部野橋)駅下車。  
大阪空港から空港バスであべの橋バス停下車。

※入学試験当日、スクールバスは  
運行していません。







四天王寺大学  
四天王寺大学短期大学部

〒583-8501 大阪府羽曳野市学園前三丁目2番1号  
TEL.072-956-3181(代)

ホームページへのアクセスは、<https://www.shitennoji.ac.jp>